

病院経営

小関 香蓮

河北病院
総務課
(令和5年度採用)

医療チームの一員
になっていると実感
します



ある一日の流れ



8:30

朝礼、メールのチェック

9:00

給与の支給に関する
事務作業

10:30

予算要求資料の作成

12:00

休憩（昼食）

13:00

病院経営職交流会への
参加

15:00

他病院の視察

17:15

業務終了

病院経営のスペシャリスト

現在の担当業務は

現在は予算管理、給与・諸手当の支給等を担当しています。病院経営職は他にも、医事会計システムに関する事務、病院の決算書作成、物品の調達・管理、医療機器の管理、院内施設の修繕等、多岐にわたる業務を行っています。

県職員になって良かったこと、 感じたギャップは

事務職だけでなく医師や看護師、薬剤師など多職種の職員と関わるため、毎日刺激を感じています。また、病院経営職の交流会での意見交換等、勉強の機会が豊富です。

県職員を選んだ理由は

病院で働きたいと考えていたところ、福利厚生と休暇制度が充実していること、資格取得制度や学会参加などのスキルアップが充実していることに、魅力を感じました。

ワーク・ライフ・バランスは

休日は友達や職場の同期と食事に出かけたり、学生の頃から続けている習い事のフルートで発表会に参加しています。



デスクワークの様子



休日の様子（フルートの発表会）

